

目 次

1 令和5年度予算の概要	1
2 主要施策及び行財政改革等の取組	
(1) 未来の呉市を見据えた投資	6
① 子育て・教育分野	7
② 福祉保健分野	10
③ 市民生活・防災分野	15
④ 文化・スポーツ・生涯学習分野	19
⑤ 産業分野	22
⑥ 都市基盤分野	26
⑦ 環境分野	33
⑧ 行政経営分野	35
(2) 「行財政改革等」の更なる推進	38
① デジタル化の推進	39
② 行財政改革の推進	40
③ 職員・組織の活性化	43

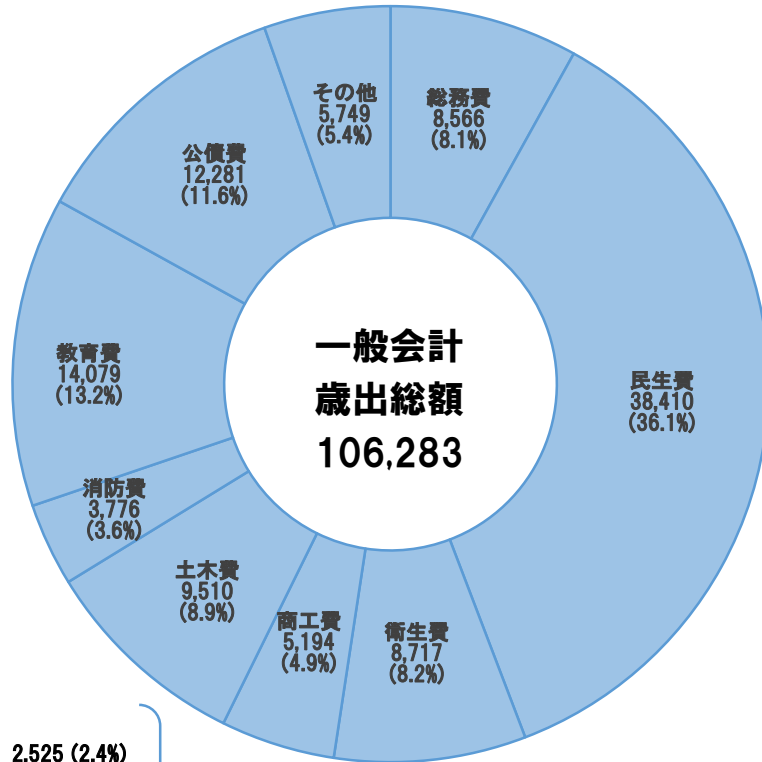
1 令和5年度予算の概要

予算編成方針

- 令和5年度予算においては、第5次呉市長期総合計画の中で描く呉市の将来都市像の実現に向け、未来の呉市を見据えた施策を引き続き積極的に実施
- 新たな施策に必要な財源を確保するため、効率的な市政運営に向けて、行財政改革等を更に推進

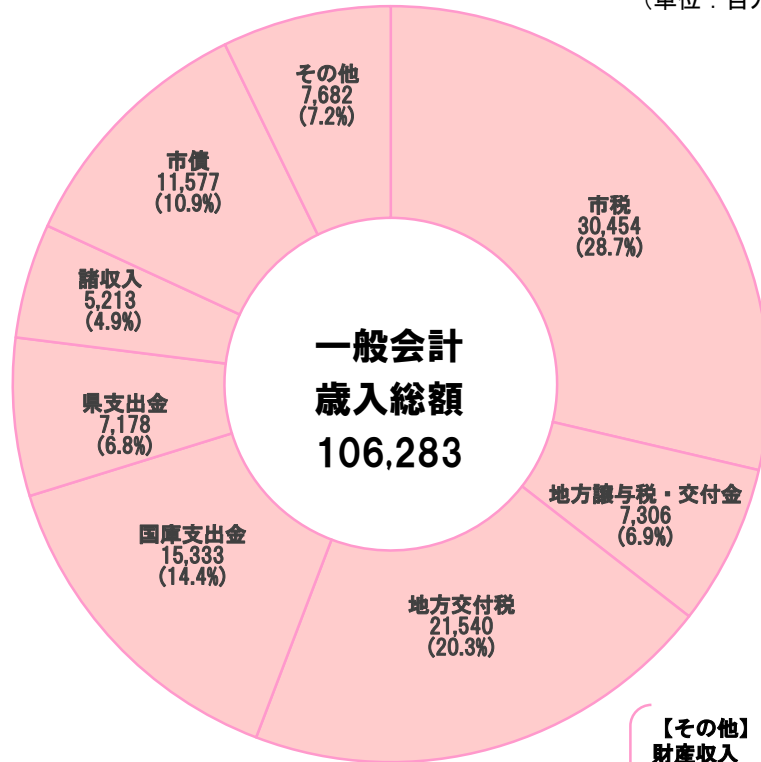
令和5年度一般会計（対前年度比+55億円（+5.4%）（詳細はP3））

（単位：百万円）



一般会計
歳出総額
106,283

【その他】	
農林水産業費	2,525 (2.4%)
諸支出金	1,891 (1.8%)
労働費	603 (0.6%)
議会費	591 (0.6%)
予備費	100 (0.1%)
災害復旧費	40 (0.0%)



一般会計
歳入総額
106,283

【その他】	
財産収入	3,849 (3.6%)
使用料及び手数料	2,187 (2.1%)
繰入金	667 (0.6%)
寄附金	506 (0.5%)
分担金及び負担金	376 (0.4%)
繰越金	97 (0.1%)

（注）計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と一致しないものがある。

令和5年度 一般会計歳入の内訳

【款別】

(単位：百万円)

区 分	令和5年度予算 (案)	令和4年度予算 (当初)	増▲減額	伸 率	主 な 増 減 理 由
1 市税	30,454	29,229	1,225	4.2%	法人市民税+566, 固定資産税+324, 個人市民税+174
2 地方譲与税・交付金	7,306	6,735	570	8.5%	地方消費税交付金+595
3 地方交付税	21,540	23,000	▲1,460	▲6.3%	普通交付税▲1,500
4 分担金及び負担金	376	380	▲3	▲0.9%	放課後児童会▲4
5 使用料及び手数料	2,187	2,250	▲63	▲2.8%	市営住宅使用料▲22, ごみ処理手数料▲17
6 国庫支出金	15,333	16,832	▲1,499	▲8.9%	新型コロナワクチン接種▲948, 社会福祉施設等整備▲415
7 県支出金	7,178	6,657	522	7.8%	感染症緊急包括支援+244, 地域医療介護総合確保+117
8 財産収入	3,849	1,181	2,668	225.9%	ミットヨスポーツパーク郷原+2,539, 阿賀マリノポリス+831 旧消防庁舎▲579
9 寄附金	506	435	70	16.1%	ふるさと納税寄附+70
10 繰入金	667	651	16	2.4%	財政調整基金+70, 博物館推進基金▲56
11 繰越金	97	93	4	4.3%	純繰越金+4
12 諸収入	5,213	5,119	94	1.8%	資源物売払収入+78
13 市債	11,577	8,241	3,337	40.5%	小中学校空調整備+3,187, し尿処理施設建設+799
合 計	106,283	100,803	5,480	5.4%	

(注) 計数は、それぞれ四捨五入によっているの、端数において合計と一致しないものがある。

令和5年度 一般会計歳出の内訳

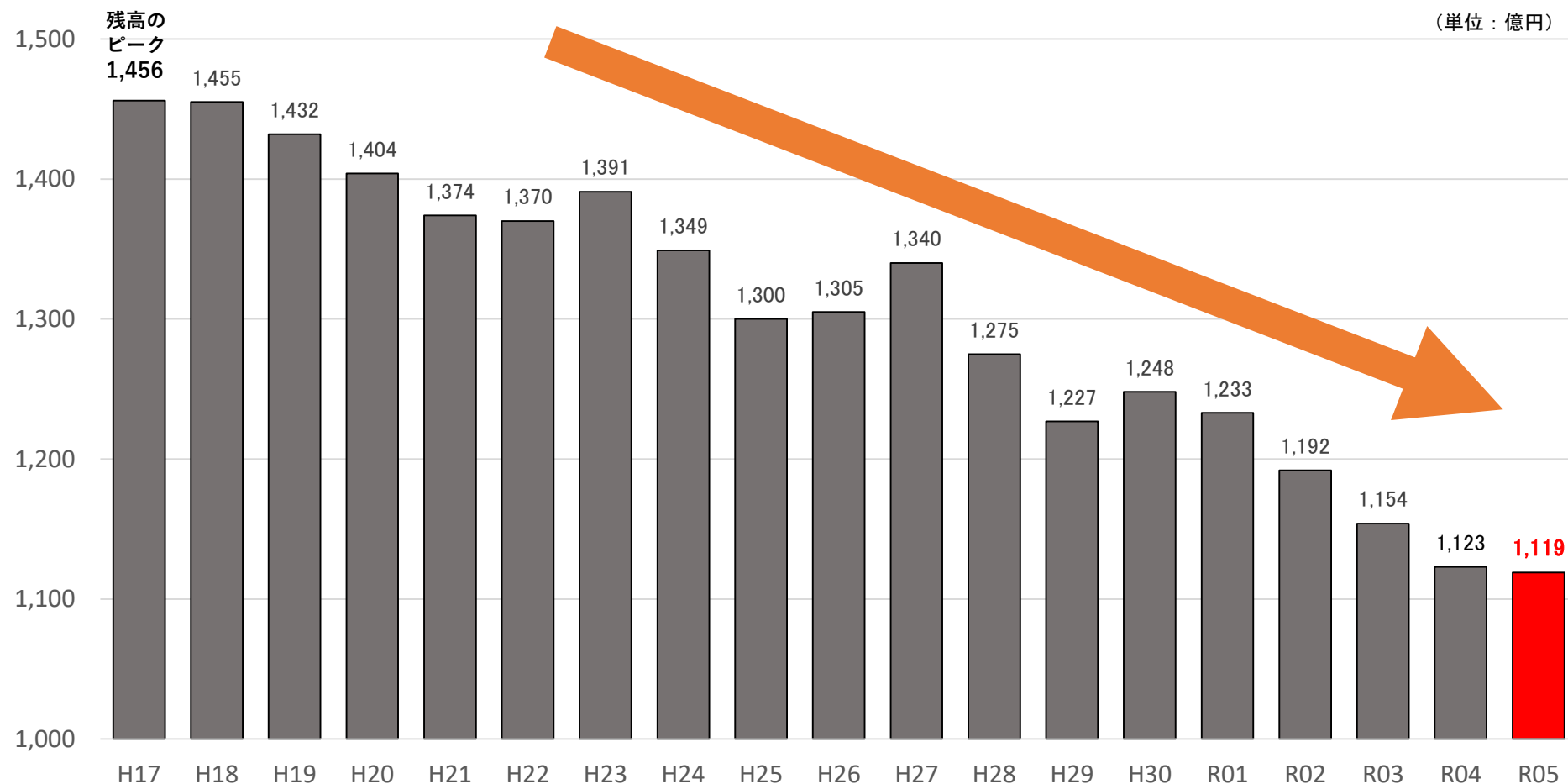
【目的別】

(単位：百万円)

区 分	令和5年度予算 (案)	令和4年度予算 (当初)	増▲減額	伸 率	主 な 増 減 理 由
1 議会費	591	569	22	3.9%	議会運営活動+13
2 総務費	8,566	8,605	▲40	▲0.5%	市有財産取得▲186, 県議会議員・市議会議員等選挙執行+77
3 民生費	38,410	38,506	▲96	▲0.2%	社会福祉施設等整備助成▲463, 心身障害者介護訓練等給付+312
4 衛生費	8,717	7,883	834	10.6%	し尿処理施設建設+1,152, 感染症予防+452 新型コロナウイルスワクチン接種▲948
5 労働費	603	582	20	3.5%	きんろうプラザ整備+20
6 農林水産業費	2,525	2,130	395	18.5%	漁業用施設整備+98, 農道環境整備(県直轄)+92
7 商工費	5,194	5,761	▲567	▲9.8%	企業立地条例助成▲673
8 土木費	9,510	9,620	▲110	▲1.1%	道路照明施設改良▲589, 市営住宅改善+225, 住宅・建築物耐震改修等促進+197
9 消防費	3,776	3,535	240	6.8%	消防庁舎等建設+99, 消防庁舎等整備+82
10 教育費	14,079	9,113	4,966	54.5%	小中学校空調整備+3,216, 体育振興基金積立金+1,401
11 災害復旧費	40	517	▲477	▲92.3%	土木施設▲400, 農林水産施設▲77
12 公債費	12,281	12,006	275	2.3%	市債元金+320
13 諸支出金	1,891	1,875	16	0.9%	下水道事業負担金等 +14
14 予備費	100	100	0	0.0%	
合 計	106,283	100,803	5,480	5.4%	

(注) 計数は、それぞれ四捨五入によっているの、端数において合計と一致しないものがある。

市債残高の推移



(注1) 令和3年度までは決算，令和4年度は12月補正後予算，令和5年度は当初予算での年度末残高見込みである。

(注2) 計数は，それぞれ四捨五入によっているので，端数において合計と一致しないものがある。

令和5年度 特別会計・公営企業会計の概要

【特別会計】

(単位：百万円)

区 分	令和5年度予算 (案)	令和4年度 (当初予算)	増▲減額	伸 率	主 な 増 減 理 由
国民健康保険事業 (事業勘定)	21,017	21,812	▲794	▲3.6%	保険給付費▲900
後期高齢者医療事業	4,267	4,114	153	3.7%	広域連合納付金+140
介護保険事業 (保険勘定)	23,331	22,968	364	1.6%	保険給付費+358, 地域支援事業+22
集落排水事業	628	588	40	6.8%	集落排水施設管理運営事業+33
港湾整備事業	619	622	▲3	▲0.5%	市債利子▲3
臨海土地造成事業	4,895	1,008	3,888	385.8%	市債元金+3,891
その他10特別会計	607	612	▲4	▲0.7%	母子父子寡婦福祉資金貸付：貸付金▲21 地域下水道：竹田浜地区管理費+11
合 計	55,366	51,723	3,644	7.0%	

【公営企業会計】

(単位：百万円)

区 分	令和5年度予算 (案)	令和4年度 (当初予算)	増▲減額	伸 率	主 な 増 減 理 由
病院事業	876	850	27	3.1%	給与費+21
水道事業	9,921	10,375	▲453	▲4.4%	水道料金▲298, 建設改良費▲97
工業用水道事業	719	675	43	6.4%	特別利益+100, 建設改良費▲44
下水道事業	12,825	13,053	▲228	▲1.7%	下水道使用料▲211
合 計	24,341	24,953	▲611	▲2.4%	

(注) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と一致しないものがある。

2 主要施策及び行財政改革等の取組

(1) 未来の呉市を見据えた投資

【予算編成方針1】

令和5年度予算においては、第5次呉市長期総合計画の中で描く呉市の将来都市像の実現に向け、未来の呉市を見据えた施策を引き続き積極的に実施



妊娠・出産・子育て支援の充実

令和5年度予算額 817,687千円

◆〈拡充〉すべてのこどもたちを守る医療費助成制度 492,669千円

令和5年10月から、助成対象を入院・通院とも高校卒業まで拡大するとともに、所得制限を撤廃し、県内トップの助成内容へと拡充することで、呉市に住むすべてのこどもたちの健全な育成を図り、子育て世帯の経済的な負担を軽減

自己負担：500円／日（通院：月4日まで，入院：月14日まで）

※拡充後の年間事業費見込額 約6.1億円

◆《新規》出産・子育て応援給付金の給付 124,382千円

妊娠から出産・子育てにかかる世帯の経済的負担を軽減するため、妊娠届時に5万円，出産届時に5万円の給付金を支給

◆〈拡充〉呉市で働く保育士等の支援 121,956千円

呉市の保育所等で働きたいと思う若者を増やすため、保育士等の処遇改善や業務負担軽減に対する市独自の助成を行うことで、呉市で働く保育士等を支援

（新規）宿舍借り上げ支援助成	4,320千円
（拡充）勤続1・3・5年の保育士等への奨励金	6,750千円
（継続）保育支援者の雇用助成	20,000千円
（継続）民間保育所等運営補助	90,886千円

◆《新規》「こども家庭センター」の設置 6,020千円

すべての妊産婦・子育て世帯・こどもたちへの一体的な相談支援を行う新たな窓口として、令和6年度から設置が努力義務となっている「こども家庭センター」を、令和5年度に設置する「こども家庭相談課」内に先行的に開設するとともに、すこやかセンターくれ内に新たな相談室を整備し、個別に作成するサポートプランに沿った訪問支援や家事・育児支援などを総合的に実施

◆《新規》呉中央児童会の専用室整備 4,500千円

中央地区はマンション等の建設が続いており、今後も児童数増加が見込まれることから、こどもたちが安全で安心して過ごせる居場所を確保するため、呉中央学園内にある放課後児童会の専用室を、学校内に新たにリース方式（15年間）で整備

（令和5年10月完成・移転予定，令和6年度から令和20年度のリース見込額：130,500千円）

◆ **〔継続〕 放課後児童会・子供教室一体型モデル事業 30,960千円**

放課後を身近な場所で安全・安心に過ごし、多様な体験・活動をすることができる居場所を設置するため、小学校内に設置している放課後児童会と併せて、全ての児童が参加できる放課後子供教室を開設し、放課後児童会と一体的に運営するモデル事業を両城・蒲刈小学校で実施

◆ **〔継続〕 保育所等給食食材高騰対策事業 22,800千円** ※令和5年3月補正予算対応分

食材費の高騰分を市が負担することで、保護者に負担を求めることなく給食の内容を維持

◆ **〔継続〕 皆実保育所の耐震化 14,400千円**

皆実保育所の耐震化を実施



学校教育の充実

令和5年度予算額 4,580,921千円

◆《新規》学校施設の長寿命化 16,600千円

- 「呉市立学校施設長寿命化計画」に基づき、264棟の学校施設を対象とした改築や改修を計画的に実施
- ・ 広小学校ほか1校の改築に係る耐力度調査
 - ・ 広小学校ほか2校の長寿命化改修に係る耐力度調査

◆《拡充》学校施設の環境整備 4,155,195千円

- 安全な教育環境を確保するため学校の耐震化を進めるとともに、小中高等学校の特別教室等への空調整備や、トイレの洋式化を実施
- (継続) 坪内小学校 令和5年度：210,995千円(耐震補強工事), 総事業費：5.4億円(令和6年度完成予定)
 - (継続) 宮原小学校 令和5年度：230,000千円(既存校舎改修等), 総事業費：9.9億円(令和7年度完成予定)
 - (継続) 港町小学校 令和5年度：43,000千円(仮設校舎建設関連工事), 総事業費：25.8億円(令和9年度完成予定)
 - (継続) 特別教室等の空調整備 令和5年度：3,386,900千円(小中学校は令和5年度完了予定)
 - (拡充) トイレの洋式化 令和5年度：284,300千円(令和7年度完了予定)

◆[継続] 学校給食食材高騰対策事業 33,993千円 ※令和5年3月補正予算対応分

食材費の高騰分を市が負担することで、保護者に負担を求めことなく給食の内容を維持

◆《拡充》中学校給食の拡充 148,451千円

- 温かい中学校給食の早期実現のため、既存の小学校給食施設を順次改修
(令和7年度までに全校開始)
- 令和5年4月開始 広南中・天応学園
 - 令和6年4月開始 仁方中・郷原中・阿賀中・和庄中・東畑中・両城中・吉浦中
 - 令和7年4月開始 白岳中・広中央中・横路中・片山中・呉中央中・昭和中・昭和中北中



◆《新規》校内適応指導教室支援事業 11,611千円

- 不登校等児童生徒の安全・安心な居場所を確保し社会的自立に向けた支援の充実を図るため、小中学校(4校)に校内適応指導教室を設置

◆《新規》運動部活動の地域移行推進事業 401千円

- 運動部活動の地域移行に向け、特定部活動において、合同部活動を休日等を実施し、専門性や資質を有する指導者を派遣

◆ **〔継続〕 学校司書の配置 13,826千円**

児童生徒が利用しやすい学校図書館を目指すため、各小中学校に1週間1, 2回程度、学校図書館の職務に専ら従事する職員を派遣

◆ **〔継続〕 特別支援教育の充実 200,844千円**

障害のある児童生徒にきめ細かな指導や支援を実施
特別支援学級指導員（52名）、学校教育指導補助員（58名）

2. 福祉保健分野

～誰もが自分らしく暮らせるまちへ～

福祉保健課、生活支援課、障害福祉課、高齢者支援課
地域保健課、子育て支援課、子育て施設課

地域福祉の推進

令和5年度予算額 643,512千円

◆ **〈拡充〉 複雑・複合化した福祉課題に対応する包括的な支援体制の構築 635,916千円**

地域の福祉において重要な課題である、8050問題、介護と育児のダブルケア、ひきこもり、孤独・孤立対策など、高齢・障害・こども・生活困窮といった「縦割り」の制度では十分な対応ができない複雑・複合化した課題に対応する包括的な支援をするため、各支援制度・機関との調整（多機関協働）、訪問しての継続的な支援（アウトリーチ）及び社会的に孤立しがちなケアラー支援※やひきこもり家族等を地域社会で支える仕組みづくり支援（参加支援、社会的包摂の推進支援）の事業を一体的に実施
多機関協働支援員：3名（正規職員2名を含む）、訪問支援員・参加支援員：3名、社会的包摂推進員：1名
※ケアラー支援：ケアラー（介護者）自身が、心身の健康を損なわず、自分らしく生きられるための支援

◆ **〔継続〕 民生委員児童委員活動の推進 7,596千円**

新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、高齢者等への見守り活動に必要な感染症対策経費を増額

健康づくりの推進

令和5年度予算額 578,097千円

◆《新規》新型コロナウイルス感染症自宅療養者への支援 240,000千円

重篤化リスクの低い新型コロナウイルス感染症自宅療養者に対する調査や健康相談を、SMS（ショートメッセージサービス）を活用した療養支援で実施
（令和4年8月開始）

◆《新規》「健康くれ21」現行計画評価及び次期計画の策定 2,400千円

市民が主体となり、家庭や地域等で行う健康づくりや食育の推進を支援し、協働して健康寿命日本一のまち「くれ」の実現を目指すため、第4次健康くれ21（健康増進計画・食育推進計画）を策定
計画期間：令和6年度～令和11年度

◆《新規》公立下蒲刈病院の経営強化プランの策定 4,800千円

持続可能な地域医療提供体制を確保するため、地域の実情を踏まえつつ、経営強化の取組を盛り込んだ「呉市病院経営強化プラン」を策定
計画期間：令和6年度～令和9年度

◆【継続】初期救急医療体制の確保 106,957千円

休日・夜間における救急患者の医療確保のため、初期救急医療体制の休日急患センター、夜間救急センター、夜間救急調剤センターの運営費の一部を助成

◆【継続】成人健康診査の推進 223,940千円

がん、骨粗しょう症、歯周病等の早期発見・早期治療、生活習慣病の予防による健康寿命の延伸のための健診（検診）を実施

- ・健康診査（後期高齢者医療被保険者、生活保護受給者、30代女性） 2,680人
- ・がん検診（胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん等） 35,000人
- ・肝炎ウイルス検診：830人 ・骨粗しょう症検診：300人
- ・節目年齢歯周病検診：150人 ・65歳歯周病検診：250人



高齢者福祉の推進

令和5年度予算額 207,889千円

◆【継続】在宅医療・介護連携の推進 12,094千円

在宅医療・介護連携を推進するため、「呉市在宅医療・介護連携に関する相談窓口」に在宅医療等に関する専門的な知識を有している者（コーディネーター）を配置し、医療・介護関係者等のあらゆる相談に応じることで、介護サービス事業者や医療機関等との連携を強化

◆【継続】認知症対策の推進 30,396千円

市内全域に認知症地域支援推進員を配置するなど、認知症の人やその家族ができるだけ住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けることができるように支援

◆《新規》高齢者向けスマートフォン教室の開催 2,904千円

高齢者のデジタルデバイド解消のため、スマートフォンの操作やアプリの使い方などを習得し、受講者が得た知識を幅広く高齢者等へ普及することを目的とした教室を実施

◆《新規》老人福祉施設の施設整備助成 84,360千円

安全・安心な社会福祉施設環境を整備するため、老人福祉施設に対して施設整備費用の一部を助成
老人福祉施設：1施設

◆【継続】介護サービス提供体制の確保 60,000千円

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、継続したサービスが困難となる事業所へ通常の介護サービスの提供では想定されない、かかり増し経費を支援

◆【継続】介護保険事業の円滑な実施 18,135千円

保険給付等費用の分析、専門職への研修、利用者への相談事業を通じて保険給付の公平性を確保



障害者福祉の推進

令和5年度予算額 3,588,265千円

◆〈拡充〉心のバリアフリーの推進 80,364千円

障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に認め合い、尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、市民及び事業者への理解促進や意思疎通・社会参加への支援を拡充

- ・ 障害者への理解促進
 - （新規）合理的配慮についてのパンフレット作成
 - （継続）障害者週間記念講演会の開催など
- ・ 情報保障の強化
 - （拡充）日常生活用具の給付対象に人工内耳機器及び暗所視支援眼鏡を追加
 - （継続）手話通訳者の窓口設置、手話奉仕員等の養成など
- ・ 社会参加への支援
 - （新規）合理的配慮支援補助金 市内の事業者等が合理的配慮へ取り組むために必要な物品購入費及び工事費等を助成
補助率:1/2 物品購入費等 上限5万円, スロープ設置等の工事費 上限20万円
 - （新規）盲導犬ユーザーに対し身体障害者補助犬の健康管理費の一部を支援

◆〔継続〕障害福祉サービス等の円滑な提供 3,400,546千円

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、継続したサービスが困難となる事業所の支援、障害者や家族等のニーズに対応した障害福祉サービスや地域生活支援等の円滑な提供

◆〔継続〕障害者への活動支援 107,355千円

障害者の活動範囲の拡大や、在宅福祉の向上のため、いきいきパスによるバス運賃の助成のほか、福祉タクシー乗車券や紙おむつの購入助成券を交付

以下のいずれか一つを選択

- ・ いきいきパス（市内を運行するバスを利用できるICカードの交付）
- ・ 福祉タクシー乗車券（1枚300円の乗車券を、年間60枚を限度に交付）
- ・ 紙おむつ購入助成券（四半期毎に6,000円分の購入助成券を交付）

第5次呉市障害者基本計画
第6期呉市障害福祉計画
第2期呉市障害児福祉計画

障害者の権利、能力を伸ばす、みんなが活躍できる社会を
つくり、暮らし、仕事、学び、生活でみんなが笑顔になれる社会を
つくりたい。



生活困窮者の支援

令和5年度予算額 21,330千円

◆【継続】家計改善支援事業 7,807千円

家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、専門的見地から家計状況を評価・分析し「見える化」を図り、家計改善意欲を引き出すことで世帯の家計の自立や債務の解消など、家計改善に向けた支援を行う家計改善支援員（1名）を市役所2階「福祉の窓口」に配置

◆【継続】被保護者健康管理支援事業 5,123千円

多くの被保護者が健康上の課題を抱えていると考えられており、医療と生活の両面からの健康管理への支援が必要であるため、保健師等がレセプトデータ等の分析に基づく生活習慣病の発症予防や重症化予防を実施

◆【継続】住居確保給付金の支給 8,400千円

離職・休業等により収入が減少し、住居を失う恐れのある方に対し、住居の安定的な確保や再就職等を支援するため、家賃相当額（最長9ヶ月）を支給

単身：35千円，2人世帯：42千円，3人世帯～：46千円



市民協働と多文化共生の推進

令和5年度予算額 644,617千円

◆〈拡充〉自治会関係補助制度の拡充 33,036千円

生活環境の整備や福祉の向上，防犯・防災などのまちづくりを担っている自治会の負担軽減のため，集会所整備等の費用の一部を助成

- （拡充）自治会集会所整備助成 13,996千円（新築）補助率：50㎡まで1/2，50㎡を超える部分1/3 上限額7,500千円
（増改築）補助率：1/2 上限額5,000千円（修繕）補助率：1/2 上限額1,600千円
- （拡充）屋外掲示板整備助成 2,000千円（新設・建替）補助率：1/2 上限額：50千円（修繕）補助率：1/2 上限額：25千円
- （継続）防犯カメラ設置助成 4,000千円（新設～5年目までの維持管理費）補助率：3/4 上限額：300千円
- （拡充）LED防犯灯設置助成 13,040千円（支柱なし）補助率：2/3 上限額：20千円（支柱あり）補助率：2/3 上限額：50千円

◆〈拡充〉地域おこし協力隊員の受入 71,331千円

様々な地域おこしを支援する協力隊員を，令和4年度から2名体制とした安芸灘4地区以外の対象地区（音戸，倉橋及び安浦）でも2名体制となるよう増員するとともに，これまで隊員の配置がなかった川尻地区で新たに2名の受入を実施

◆〈拡充〉子育て世帯や若者がいる世帯を対象とした安芸灘大橋利用助成 11,000千円

安芸灘地域に居住する子育て世帯に加え，母子健康手帳の交付を受けた出産予定者や29歳以下の若者がいる世帯を対象に安芸灘大橋有料道路回数通行券綴1冊につき1万円を助成（上限：1人目：3冊/年，2人目以降：1冊/年）

◆〔継続〕ゆめづくり地域交付金 52,500千円

ゆめづくり地域協働プログラムによるまちづくりを推進するため，地域のまちづくりに資する取組や地域の課題解決，地域の活性化など，地域力アップにつながる事業を支援

◆〔継続〕地域パートナーシップ支援事業 5,750千円

市内で地域に根付いた活動を行う団体（NPO，市民公益活動団体，商工会など）が，地域と連携して実施する地域の課題解決に取り組む事業や地域の活力を生み出す事業を支援
補助率：10/10 上限額：50万円（2年目以降 補助率：1/2 上限額：25万円）

◆〔継続〕まちづくりセンターの空調改修等 471,000千円

- 市民センター
 - ・屋上防水改修：警固屋
- まちづくりセンター
 - ・空調改修：安浦，仁方，倉橋，豊（倉橋・豊は設計）
 - ・エレベーター改修：阿賀，川尻，仁方
 - ・外壁改修等：川尻，宮原，広，仁方，安浦，昭和



地域おこし協力隊

安全・安心な生活の確保

令和5年度予算額 15,410千円

◆【継続】迷惑電話防止機能付き電話機の購入助成 1,000千円

特殊詐欺、悪質商法等による被害を未然に防止するため、65歳以上のみで構成される世帯を対象に迷惑電話防止機能が付いた固定電話機の購入費用の一部を助成
補助率等：購入費の1/2（上限額：1万円）1世帯に1台まで

◆【継続】消費者相談体制の充実 14,410千円

呉市高齢者等見守りネットワークと連携し、消費者被害の発生・拡大の防止を図るため、消費生活相談員による相談事業やセミナー等の啓発活動、弁護士などの法律相談を充実



人権尊重と男女共同参画の推進

令和5年度予算額 128,578千円

◆【継続】人権尊重のまちづくりの推進 101,162千円

人権研修や講演会、児童・生徒の「人権啓発ポスター・絵画展」の開催、隣保館等での相談事業、啓発広報活動の実施

◆【継続】男女共同参画の推進 1,016千円

男女が互いにその人権を尊重し、責任も分かち合い、性別にかかわらず、その能力と個性を十分に発揮できる社会の実現に向け、男女共同参画の推進に係るセミナーや講演会を開催

◆【継続】山の手会館の耐震化 26,400千円

山の手会館の耐震化を実施



男女共同参画パネル展

防災・減災に向けた体制の強化

令和5年度予算額 119,512千円

◆〈拡充〉災害の教訓の継承 89,664千円

平成30年7月豪雨災害の教訓や記憶を時間の経過とともに風化させることなく，次世代に継承するための取組を実施
(新規) 被災状況や復興状況等がわかるウェブサイトの構築
(拡充) 主な被災箇所への説明板の設置
(継続) いなし広場（安浦地区）を一時避難場所として，また，災害の教訓や記憶を継承する場として整備

◆〔継続〕避難所の備蓄物資等の充実 10,838千円

災害発生時の応急対応に備えた備蓄物資の充実
食料，オストメイト用簡易災害トイレ，ストーブ等

◆〔継続〕個別避難計画の作成 8,963千円

災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障害者等の避難支援等の実効性を高めるため，ケアマネジャー等の福祉専門職と連携し，個別避難計画の作成を促進

◆〔継続〕自主防災組織の充実・強化 10,047千円

市民の防災意識向上のため，自主防災組織による避難訓練実施等に対する助成や，各地域に応じた各種訓練や講話等を行える防災リーダーを育成するための研修を実施

消防・救急機能の強化

令和5年度予算額 314,600千円

◆《新規》消防出張所等の整備 96,900千円

東消防署川尻出張所及び消防団川尻分団詰所の統合移転
令和5年度：用地取得，実施設計等（令和7年度完成予定）

◆〔継続〕消防団詰所等の整備 15,000千円

広地区の広中央分団車庫の建替え
令和5年度：車庫建設工事設計委託，工損調査，車庫解体工事（令和7年度完成予定）

◆〔継続〕消防車両・消防団車両の更新 202,700千円

救急自動車（3台），機材搬送車（1台），小型動力ポンプ付積載車（8台）



国内外との多様な交流機会の充実

令和5年度予算額 24,495千円

◆ 《新規》 G7広島サミットを契機に呉市の魅力を発信 3,100千円

5月に開催予定の「G7広島サミット」を契機として，国内外から呉市へ訪れる方々に，呉市の歴史，文化，産業等に触れていただくことで，より多くの方々に呉市の魅力を発信するとともに，市民が世界を身近に感じられる貴重な機会を創出

【呉市の取組】

- ・ 英語字幕入り観光PR動画の作成
- ・ インバウンドに対応する観光ボランティアの育成
- ・ 観光，農水産物，工芸品等のコンテンツをPR
- ・ 配偶者プログラム，ジュニア会議，プレスツアー等の誘致
- ・ 広島サミット県民会議事務局へ職員を派遣
- ・ 呉工業高校作製のカウンタダウンボードを大和ミュージアムに設置 など

◆ 【継続】 復興応援呉ご当地キャラ祭の開催 3,000千円

災害から復興に向かって進んでいる「元気な呉」をPRするため，全国のご当地キャラが集うキャラ祭を開催

◆ 【継続】 キャラクター呉氏の活用推進 12,788千円

イベントへの出演による呉のPR，商用利用の促進等

◆ 【継続】 呉ファンクラブ交流会の開催 2,306千円

交流会（東京）の開催やSNSの活用による情報発信等

◆ 【継続】 交換学生及び姉妹都市交流の実施 3,301千円

呉市と姉妹都市であるブレマトン市，昌原市及び基隆市との交流



第4回復興応援呉ご当地キャラ祭
令和4年10月29日・30日
大和波止場

文化の振興

令和5年度予算額 114,539千円

◆《新規》呉信用金庫ホール・中央図書館の整備 15,335千円

呉信用金庫ホール（平成元年築）及び中央図書館（昭和61年築）は、建築されて既に30年以上経過しており、施設の安全性確保や長寿命化を図る改修計画を策定するための基礎調査を実施

◆《新規》生誕140年 南薫造特別展の開催 3,351千円

近代日本洋画史に不滅の足跡を残した南薫造画伯の生誕140年を記念して特別展を開催

◆【継続】美術館等のデジタルアーカイブ化 4,581千円

呉市が所蔵する美術品等のPR・活用を図るため、多様なコンテンツのメタデータをまとめて検索できる分野横断型総合ポータルサイト「ジャパンサーチ」での公開に向け、安浦歴史民俗資料館所蔵品のデジタルデータの作成及び呉市立美術館所蔵品等のデータベースを導入

令和5年度：呉市立美術館・安浦歴史民俗資料館所蔵品 約600点

◆【継続】御手洗伝統的建造物群保存地区の魅力向上 85,715千円

- ・広島県史跡「若胡子屋跡」修復工事
- ・御手洗伝統的建造物群保存地区内の民家等（7件）への修理費用等の一部を助成
（補助上限額：8,000千円/件、補助率：4/5）

◆【継続】呉市文化財保存活用地域計画の策定 5,557千円

文化財の保存・活用・継承の推進を図るため、令和3年度から令和6年度にかけて文化財保存活用地域計画を策定



スポーツの振興

令和5年度予算額 2,996,449千円

◆《新規》ミットヨスポーツパーク郷原の産業団地への転換とスポーツ施設の移転・再配置

2,539,149千円

ミットヨスポーツパーク郷原の敷地を産業団地に転換し、地域産業の発展を図るとともにスポーツ施設の移転・再配置を実施
令和5年度は既存スポーツ5施設（陸上競技場，多目的グラウンド，野球場，テニスコート及び弓道場）の移転整備の検討，
国庫支出金等の返還や移転整備費用として体育振興基金への積立てを実施

◆〈拡充〉クエアライン4車線化に伴う中央二河町線及び呉市テニスコートの改修 438,100千円

クエアライン4車線化に合わせ呉インターチェンジへのアクセス道路（中央二河町線）の拡幅・無電柱化を実施するにあたり，
呉市テニスコートの敷地が削減されるため，再整備に併せて既存のクレー（土）コートから砂入り人工芝コートへのグレードアップや
その他附帯工事を実施（事業費に，緑越明許費179,000千円を含む）

◆《新規》カープ2軍戦の誘致 9,200千円

市民のプロスポーツを観戦する機会を回復するため，令和7年度のカープ2軍戦誘致を目指して鶴岡一人記念野球場の施設を改修

◆〔継続〕呉・瀬戸内スポーツブランディング推進事業 10,000千円

令和3年度に制作したロゴマークやキャッチフレーズを活用し，安芸灘地域を中心に開催しているスポーツイベント（サイクリングや
ウォータースポーツ等）などを通じて，呉市ならではの地域資源を活かしたスポーツのブランド化を実施



生涯学習の推進

令和5年度予算額 167,220千円

◆【継続】 つばき会館の改修 110,900千円

つばき会館（昭和58年築）は建築されて既に40年が経過し老朽化に伴い，施設の安全性確保や長寿命化を図るために計画的な改修を実施

令和5年度：空調設備改修（4階の一部，5階），防災設備改修

◆【継続】 電子図書館サービスの提供 5,070千円

自宅のパソコンやスマートフォンを用いて，紙媒体の書籍と同様に電子書籍の貸出等が利用できる電子図書館サービスの運営

◆【継続】 リカレント教育の推進 1,021千円

市民が社会に出てからも学び直しができ，実践的な能力やスキルを習得できるリカレント教育を身近に感じてもらうきっかけづくりとして，呉市と連携している大学等においてそれぞれの特色を活かした公開講座を実施

◆【継続】 生涯学習センター等での講座開設 50,229千円

生涯学習センターやまちづくりセンターにおいて市民の学習ニーズに合わせた講座の開催



地域産業の発展・チャレンジ環境の整備

令和5年度予算額 3,478,443千円

◆《新規》脱炭素経営の促進 52,000千円

脱炭素経営に取り組む中小企業・小規模企業を支援するため、脱炭素に係る実施計画の策定や計画に基づく設備導入等に対する補助を行うとともに、普及・啓発を図るためのガイドブックを作成

- ・実施計画策定への補助：補助率2/3, 上限200万円
- ・実施計画に基づく設備導入への補助：補助率2/3, 上限500万円

◆〔継続〕新事業・新製品開発、後継者育成等支援事業 99,212千円

くれ産業振興センター内に設置したビジネス総合支援サービス「B i t's 呉」において、地域の中小企業やベンチャー企業の創業、新事業展開、経営革新等に前向きな企業へ積極的な総合支援を実施

◆〔継続〕リノベーションまちづくりの推進 21,738千円

空き店舗や空きビルを新たなまちづくりの核として再生・活用する民間主導のプロジェクトを推進するため、対象物件を発掘しリノベーションスクールを開催するとともに、令和4年度から5年度にかけて、新たに官民それぞれの役割に基づいた今後の取組方針を定めるリノベーションまちづくり構想を策定

◆〔継続〕起業家支援プロジェクト 4,607千円

クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した創業支援の実施

◆〔継続〕女性の創業支援事業 886千円

女性の創業を支援するためのセミナーを開催

◆〔継続〕中小企業者への資金繰りの支援 3,300,000千円

金融機関が市内中小企業へ事業資金を低金利で融資を行えるよう、金融機関に融資資金の一部を預託



企業誘致・雇用環境の整備（大規模事業所の再編等への対応）

令和5年度予算額 3,025,875千円

◆《新規》ミットヨスポーツパーク郷原の産業団地への転換とスポーツ施設の移転・再配置 2,539,149千円（再掲）

ミットヨスポーツパーク郷原の敷地を産業団地に転換し、地域産業の発展を図るとともにスポーツ施設の移転・再配置を実施
令和5年度は既存スポーツ5施設（陸上競技場、多目的グラウンド、野球場、テニスコート及び弓道場）の移転整備の検討、
国庫支出金等の返還や移転整備費用として体育振興基金への積立てを実施

◆〔継続〕雇用マッチング事業 2,000千円

日本製鉄(株)瀬戸内製鉄所呉地区の休止など、大規模事業所の再編等に伴い転職等を余儀なくされる従業員等を対象として、
転職先検討情報等の提供を目的とした市内企業と転職希望者のマッチングを広島県やハローワークと共同して実施

◆〔継続〕企業誘致の推進 2,650千円

令和4年度に市内の中小企業の強みを可視化するために実施した企業への聞き取り調査等の結果を活用し、大手企業とのビジネス
マッチングを図るとともに、新事業展開を促進するためのセミナーを実施

◆〔継続〕せとうちくれワーケーション誘致事業 6,838千円

首都圏等の企業や個人事業者をワーケーションの場として呉市に誘致するため、都市部の企業に向けた誘致活動を実施

◆〔継続〕呉市企業立地条例に基づく助成 475,238千円

企業が工場等を新設・増設等した場合、呉市企業立地条例に基づき設備取得費等の一部を助成



梶ヶ浜コワーキングスペース

観光の振興

◆〈拡充〉新たな観光推進体制の構築 51,170千円

観光にマーケティングの視点を取り入れ、地域一体となって戦略的に観光施策・プロモーションを展開する「新たな観光推進体制」の構築に向けて、観光客等の動向調査、CRM※実証事業、公式観光サイトの構築等を実施

※CRM:「Customer Relationship Management」の略で、顧客の氏名や年齢、購買履歴などの情報を一元管理し、その蓄積した情報を基にマーケティングやマネジメントなどを行うもの

◆《新規》観光コンテンツの創出 28,666千円

民間事業者等による、夜間や早朝の魅力的な観光資源や呉市の名物料理や特産品を活用した観光コンテンツの造成、イベントの開催、体験型・滞在型観光コンテンツの造成を支援

- ・ナイトタイムを活用した新たな観光コンテンツ 補助率4/ 5, 上限額 480万円
- ・体験型・滞在型観光コンテンツ 補助率2/ 3, 上限額 100万円
- ・食による地域産業への相乗効果検証 補助率2/ 3, 上限額 100万円

◆《新規》観光施設の環境対応改修 50,200千円

エネルギー使用量やCO₂排出量の削減を図るため、おんど観光文化会館うずしお、くらはし桂浜温泉館などの空調設備改修等を実施

◆〈拡充〉野呂山観光施設の利活用 23,610千円

野呂山の特色を活かした利活用を図るため、令和3年度に実施したモニタリングキャンプや令和4年度から実施しているニーズ調査を踏まえ、自然体験などを中心とした基本構想を策定

◆[継続] 大和ミュージアムの魅力向上 121,431千円

大和ミュージアムの開館後初となる大規模リニューアルの展示・施設改修の実施設計等を実施

◆[継続] 観光客を対象とした安芸灘大橋利用助成 17,116千円

安芸灘地域へ観光客を呼び込むため、安芸灘大橋を現金で通行し、指定施設(81施設)で1,000円以上買い物した場合に、帰りの安芸灘大橋有料道路回数通行券を交付等

◆《新規》観光案内所の移転 18,500千円

観光客の利便性の向上を図るため、レクレ内に設置している観光案内所を呉駅構内へ移転



大和ミュージアム

農水産業の振興

令和5年度予算額 652,564千円

◆《新規》農林道施設照明のLED化 6,208千円

生産等が終了となった水銀灯に代わる光源としてLED化を早急に進めるため、省エネルギー診断、設計・施工、維持管理など省エネルギーに関する包括的なサービスを提供するESCO事業を活用し、市内の農林道施設照明のLED化及び維持管理を一体的に実施

令和5年度～令和6年度：照明のLED化 105,668千円 令和7年度～令和21年度：維持管理委託料見込額 11,900千円

◆〔継続〕スマート農業の推進 3,000千円

AIやIoTなどの先端技術を活用した新しい農業を推進するため、機器等の導入に必要な経費の一部を助成するとともに、販路拡大に取り組む農業者を支援するため、市が新たにオンライン販売を実施するための講習会を開催

- ・スマート農業導入助成 対象：統合型環境制御システム導入に係る経費 補助率：1/2, 上限額100万円
- ・オンライン販売に係る講習会開催に係る経費 100万円

◆〔継続〕豊かな海の再生に向けた取組 4,500千円

豊かな海の再生を図り、水産資源の回復を目指して、下水処理場からの放流水に含まれる栄養塩類（窒素、リン）の濃度を高め、海に栄養を届ける実証実験を広島大学と連携して実施

◆〔継続〕農業参入企業等支援事業 20,000千円

呉市内への農業参入を促進するため、個人を対象とした支援制度に加え、新たに農業参入する呉市内外の企業に対し、生産施設及び機械の整備に要する経費の一部を助成 補助率：1/2, 上限額1,000万円

◆〈拡充〉地方卸売市場の集荷力支援 6,000千円

近隣の大形卸売市場への農水産物の集中等により、入荷量が減少している呉市場に対して、集荷に対する経費の一部を助成

補助対象：卸売業者の集荷に係る経費（人件費除く）

補助率：地場物（呉市内及び呉市近郊からの集荷） 補助率：1/2, 上限額100万円

その他（上記以外からの集荷） 補助率：1/3, 上限額200万円

◆〔継続〕有害鳥獣対策の推進 65,156千円

有害鳥獣捕獲報償金の交付のほか、防護柵等資材購入費用の一部助成、ジビエの利活用促進とともに、新たに農業者団体等が取り組む箱罾設置等の被害防止活動を支援

◆〔継続〕農林業基盤施設の整備 547,700千円

蒲刈大橋・豊浜大橋の橋脚耐震補強（県直轄事業）と併せて、農道等の農業生産基盤の整備・保全を推進するとともに、防災・減災対策として、農業用水路の改修、ため池の浚渫等を実施

安心して住み続けられるまちづくりの推進

令和5年度予算額 636,505千円

◆【継続】呉駅周辺地域総合開発の推進 34,745千円

呉駅周辺地域総合開発推進業務，呉駅交通ターミナル一般車送迎場実施設計等を実施

◆〈拡充〉移住・定住支援の充実 45,300千円

新婚・子育て世帯が居住誘導区域内において，高い省エネ性能を有する新築戸建・集合住宅及び中古集合住宅を取得する際の費用の一部を新たに助成するとともに，これまでの移住希望者等への中古住宅購入費用の一部助成についても，居住誘導区域内での住宅取得に対する追加助成（10万円）を行う。また，県外の方々に呉市での生活を体験してもらうため，市営住宅を活用したお試し住宅を開始するほか，東京圏から，就業のために呉市へ移住する世帯について，1世帯あたり最大100万円を助成し，さらに子ども1人につき100万円を加算

- ・【新規】新婚・子育て世帯のまちなか居住支援 最大50万円

基本額：市外からの移住（50万円）
市内における定住（30万円）

- ・【拡充】東京圏からの就業者移住支援

基本額：単身世帯（60万円）
2人以上の世帯（100万円）

加算額：子ども1人につき100万円

◆《新規》呉市立地適正化計画防災指針検討業務 7,600千円

近年の激甚化する自然災害に対し，防災の観点を取り入れたまちづくりを加速するため「呉市立地適正化計画」に「防災指針」を位置づける

◆《新規》土砂災害特別警戒区域に係る市街化調整区域編入業務 5,000千円

市街化区域内の土砂災害特別警戒区域に係る土地を市街化調整区域に段階的に編入する取組を進めるため令和6年度の都市計画変更の際に必要な図書を作成

◆《新規》盛土規制法に基づく規制区域指定のための基礎調査 9,000千円

盛土規制法に基づく宅地造成等工事規制区域と特定盛土等規制区域指定のための基礎調査を実施
令和4年12月（9次）補正案件 債務負担行為期間（令和4年度～令和5年度）

◆ 〈拡充〉住宅・建築物耐震改修促進事業 316,879千円

（拡充）地震に弱い木造住宅について，居住を誘導する区域内での耐震改修・建替・除却費用を助成

- ・ Z E H基準適合住宅※を建設する場合の費用を追加助成（補助率23%：上限額102.54万円）
- ・ 耐震改修及び建替費用の一部を助成（補助率：4/5，上限額100万円）
- ・ 除却費用の一部を助成（補助率：23%，上限額83.8万円）

（継続）昭和56年以前に建てられた，一定規模の建築物への耐震診断に係る費用の一部を助成（補助率：2/3，上限額100万円）

（継続）耐震性のない広域緊急輸送道路沿道建築物の耐震改修等の工事及び耐震設計に係る費用の一部を助成

（拡充）危険ブロック塀の撤去に係る費用の一部助成に加え，新たに新設に係る費用を助成

※ Z E H：net Zero Energy House（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の略語で，「エネルギー収支をゼロ以下にする家」のこと

◆ 〔継続〕市営住宅の耐震化 197,981千円（一部再掲）

地震による建物の崩壊等の被害から入居者の生命と財産を守るため，皆実アパート（皆実保育所を含む）及び山の手アパート

（隣保館を含む）の耐震化を実施

- | | |
|---------------------|-----------|
| ・ 山の手アパート10号館耐震設計 | 5,200千円 |
| ・ 皆実アパート1号棟耐震補強工事 | 66,983千円 |
| ・ 山の手アパート11号館耐震補強工事 | 125,798千円 |

◆ 〔継続〕大規模盛土造成地変動予測調査 20,000千円

大地震等の災害時に滑動崩落による被害が発生する可能性がある大規模盛土造成地の安全・安心を確保するため，危険性を調査



移動しやすい交通環境の形成

令和5年度予算額 1,099,609千円

◆【継続】次世代モビリティの導入に向けた取組の推進 30,000千円

次世代モビリティの導入を見据え、呉駅周辺の回遊性向上に向けた自動運転車両の交通社会実験を実施（走行地域：中央地区）

◆【継続】JR安芸川尻駅バリアフリー化 16,600千円

合併建設計画に位置づけられたJR安芸川尻駅のバリアフリー化に係る予備設計業務を実施

◆《新規》地域公共交通計画策定支援業務 9,700千円

地域公共交通の維持・確保を目的とする「呉市地域公共交通計画（仮称）」を、令和6年度中に策定するための支援業務を実施

◆【継続】広電へのバス運行支援 500,000千円

広島電鉄株式会社が運行している市内8路線の運行に係る経費に対する助成

◆【継続】生活バス路線の維持 460,700千円

生活バス19路線の運行に係る経費の一部負担や、中型ノンステップバス車両（2台）の購入

◆【継続】生活・離島航路への運航支援 82,609千円

島しょ部住民の移動手段確保のため、生活航路及び離島航路の運航に係る経費の一部等を助成



次世代モビリティの導入イメージ

道路の整備

令和5年度予算額 647,100千円

◆〈拡充〉歩道舗装の改修 25,000千円

経年劣化や街路樹の成長等で隙間や段差が生じている歩道舗装を改修し, 安全で歩きやすい歩道の整備を実施
令和5年度: 工事(6箇所)

◆〔継続〕森要垣内線整備 48,000千円

川尻地区の市道 森要垣内線の安全性の向上・溢水対策のために, 河川へ張り出している道路の改良及び昭和橋の架替を実施
令和5年度: 建物等移転補償 総事業費: 4.0億円

◆〔継続〕中央二河町線整備 109,000千円(再掲)

クレアライン(広島呉道路)の4車線化に合わせ, 呉インターチェンジへのアクセス道路(中央二河町線)の拡幅・無電柱化を実施
令和5年度: テニスコート補償工事 総事業費: 8.4億円

◆〔継続〕広地区の道路整備 121,500千円

都市計画道路である大新開吉松線, 横路1丁目白石線の道路拡幅
令和5年度: 大新開吉松線 工事 総事業費: 15.0億円
横路1丁目白石線 工事, 用地取得 総事業費: 19.8億円

◆〔継続〕道路舗装の長寿命化対策 184,500千円

呉市が管理する市道のうち, 良好な走行環境を保つため, 重点的な管理が必要な路線について計画的な予防保全を行うことで, トータルコストを抑える整備を実施
令和5年度: 長寿命化対策設計(7路線)・工事(14路線)

◆〔継続〕橋りょうの老朽化対策 159,100千円

橋りょう点検の結果, 市内の健全度が低い橋りょうについて老朽化対策を実施
令和5年度: 老朽化対策工事(21橋), 実施設計(3橋)



中央二河町線

河川，砂防・急傾斜，高潮・津波対策の推進

令和5年度予算額 854,700千円

◆《新規》天応南町水路ほか水路改修測量設計 8,700千円

異常気象時の浸水被害を軽減するため，改修可能な水路の抽出・設計を実施

◆《新規》安浦町内海地区浸水対策の検討 5,600千円

広島県が構築した中畑川氾濫モデルをベースに，内海地区の水路等の条件を反映した内海地区氾濫モデルを作成し，降雨時のシミュレーションを行い，浸水対策を検討

◆〔継続〕海岸保全施設の整備 28,000千円

津波や高潮等に対する海岸防災の強化を図るため，宝町地区において海岸保全施設を整備
令和5年度：詳細設計

◆〔継続〕河川災害の事前防災・再度災害防止対策 519,400千円

平成30年7月豪雨災害や政府の国土強靱化対策を踏まえ，河川災害の発生予防・拡大防止などを図るため，河川の改良・浚渫を実施
令和5年度：河川改良設計・工事（11河川），河川浚渫設計・工事（13河川）

◆〔継続〕急傾斜地の崩壊対策 293,000千円

平成30年7月豪雨災害を踏まえた国土強靱化対策として，急傾斜地の崩壊による災害を未然に防止するため，急傾斜地崩壊対策を実施
令和5年度：測量設計等（2か所），工事（6か所），県直轄事業（10か所）



大和波止場

公園・にぎわい空間の創出

令和5年度予算額 161,850千円

◆《新規》幸町地区総合整備の推進 39,550千円

青山クラブ・桜松館，呉市入船山記念館，呉市立美術館が集積する幸町地区エリア全体の魅力を向上させ，新たなにぎわいを創出し，多くの観光客や市民が活動・交流できる歴史・文化・芸術の拠点として整備するため，幸町地区総合整備方針の策定に向けた検討を実施

◆《新規》ウォーカブルなまちづくりの推進（中央公園等利活用調査の実施） 23,400千円

中央地区のにぎわいの創出を目指して，堺川兩岸にある中央公園等の公共空間について，居心地良く歩きたくなるような空間づくりに向けた課題の整理，整備方針の検討等を実施

◆《新規》呉ポートピアパーク・天応公園の再整備構想の策定 17,900千円

整備後30年以上が経過し，園内施設の経年劣化が進んでいる呉ポートピアパークについて，施設のにぎわいや魅力を生み出すための新たな施設の導入や園内の整備の検討等を実施

◆〔継続〕中央公園の防災整備 51,000千円

災害発生時に避難者の生命を守る広域避難場所として機能を向上させるとともに，本庁舎や体育館と連携した防災中枢拠点として災害対応時の活動スペースを確保する等の防災機能の強化を目的とした再整備を実施
令和5年度：噴水撤去・盛土工事 総事業費：6.0億円

◆〔継続〕公園遊具の改善 30,000千円

安全・安心な公園遊具の保全を図るため，老朽化した遊具の更新や危険な遊具の改修を実施
令和5年度：改修工事（5公園）等



中央公園整備イメージ

港湾機能の充実・魅力向上

令和5年度予算額 359,126千円

◆《新規》港湾・漁港施設照明のLED化 8,600千円

生産等が終了となった水銀灯に代わる光源としてLED化を早急に進めるため、省エネルギー診断、設計・施工、維持管理など省エネルギーに関する包括的なサービスを提供するESCO事業を活用し、市内の港湾・漁港施設照明のLED化及び維持管理を一体的に実施

令和5年度～令和6年度：照明のLED化 211,000円、令和7年度～令和21年度：維持管理委託料見込額 45,600千円

◆〔継続〕放置艇対策の推進 15,526千円

放置艇対策を推進するため、放置艇が存在する地域への看板設置や、小型船舶用泊地である阿賀マリノポリスへ照明設備を整備

◆〔継続〕呉中央棧橋ターミナルのバリアフリー機能の整備 77,000千円

令和4年度に製作した広島～呉～松山フェリー航路におけるバリアフリータラップの設置

◆〔継続〕川原石臨港道路の長寿命化対策 93,000千円

老朽化が著しい川原石臨港道路の床板部について、剥離したコンクリートの修復を実施

◆〔継続〕広ふ頭岸壁の改修 165,000千円

老朽化が著しい広ふ頭の岸壁エプロン部について、国直轄事業と併せて舗装等の改修を実施



呉中央棧橋ターミナル

上下水道の整備

令和5年度予算額 2,359,273千円

◆〔継続〕水道配水管の更新 1,426,764千円

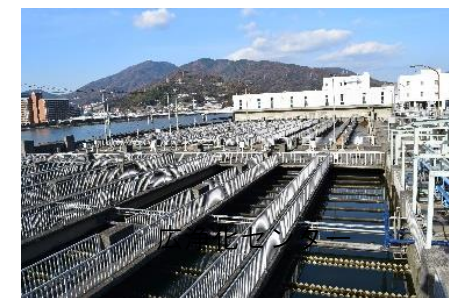
管路更新計画に基づき、老朽化している配水管を耐震性の高い配水管へ更新（L＝13,167m）

◆〔継続〕下水処理場・ポンプ場の改築更新 932,509千円

ストックマネジメント計画に基づき、設備の計画的な改築更新を実施

令和5年度：広浄化センター・新宮浄化センターの設備更新

（注）上下水道局のその他予算については、別冊「令和5年度当初予算のポイント（水道事業会計・工業用水道事業会計・下水道事業会計）」を参照。



広浄化センター

環境の保全

令和5年度予算額 275,326千円

(1) 脱炭素社会の実現にむけて

◆《新規》省エネ家電の購入促進 55,000千円※令和5年3月補正予算対応分

脱炭素社会の実現に向け，市民が省エネ家電へ買い替える場合に購入費用の一部を助成
補助率等：購入金額の20%（上限額：3万円）1世帯に1度まで
対象となる家電品目：冷蔵庫・エアコン

◆《新規》太陽光発電システムの設置助成等 26,200千円

脱炭素社会の実現に向け，脱炭素化・省エネルギー化に繋がる設備を市民が新規に
設置する場合に設置費用の一部を助成
・住宅用太陽光発電システム補助率等：1kwhあたり2万円（上限額：5万円）
・住宅用蓄電池補助金：定額5万円
・家庭用燃料電池補助金：定額3万円
・宅配ボックス補助率等：対象経費の50%（上限額：2万円）

◆《新規》脱炭素化へ向けた電動車の導入の推進 59,212千円

令和12年までに代替可能な公用車を電動車へ順次更新
令和5年度更新車両数 14台

◆《新規》脱炭素経営の促進 52,000千円（再掲）

脱炭素経営に取り組む中小企業・小規模企業を支援するため，脱炭素に係る実施計画の策定や計画に基づく設備導入等に対する補助を
行うとともに，普及・啓発を図るためのガイドブックを作成
・実施計画策定への補助：補助率2/3，上限200万円
・実施計画に基づく設備導入への補助：補助率2/3，上限500万円

◆《新規》農林道，港湾・漁港施設照明のLED化 14,808千円（再掲）

生産等が終了となった水銀灯に代わる光源としてLED化を早急に進めるため省エネルギー診断，設計・施工，維持管理など
省エネルギーに関する包括的なサービスを提供するESCO事業を活用し，市内の農林道，港湾・漁港施設照明のLED化及び
維持管理を一体的に実施
令和5年度：農林道施設照明のLED化：6,208千円，港湾漁港施設照明のLED化：8,600千円

◆《新規》観光施設の環境対応改修 50,200千円（再掲）

エネルギー使用量やCO₂排出量の削減を図るため，おんど観光文化会館うずしお，くらはし桂浜温泉館などの空調設備改修等を実施



市役所屋上太陽光パネル

(2) 斎場・墓地の整備

◆《新規》呉市斎場PFI事業次期事業の事業手法等の検討 11,314千円

令和7年度にPFI事業が終了する呉市斎場について、令和8年度以降の事業実施手法を検討

◆《新規》斎場予約システムの導入 4,294千円

現在17時までしか予約を受け付けていない呉市内の斎場について、24時間予約可能なシステムを導入
斎場予約システム導入(東部・蒲刈・豊火葬場、極楽苑)

◆[継続] 合葬式墓地の管理運営 2,298千円

社会環境などの変化から承継者を必要としないなど、市民ニーズに対応した墓地施設である合葬式墓地の管理運営

7. 環境分野

～豊かな環境を次の世代へ～

環境施設課、環境業務課

循環型社会の形成

令和5年度予算額 1,540,005千円

◆[継続] クリーンセンターくれの施設更新 93,451千円

平成15年3月の運用開始から19年が経過しているクリーンセンターくれについて、将来にわたって安定的・効率的にごみ処理を実施するため、新施設整備に係る事業を実施

令和5年度：建設予定地の既存建物解体準備及び新施設整備に係る環境影響評価 総事業費：303.1億円（見込額）

◆〈拡充〉家庭ごみ収集運搬業務の民間委託の拡大 37,760千円

家庭系可燃ごみ収集運搬業務における民間委託を拡大

◆[継続] し尿等前処理施設の建設 1,408,794千円

し尿処理施設等（6箇所）の段階的統合や、将来にわたって安定的・効率的にし尿処理を実施するため、し尿等前処理施設を広多賀谷の東部処理場内に建設

令和5年度：前処理施設の建設工事 総事業費：16.7億円



クリーンセンターくれ

デジタル化の推進

令和5年度予算額 208,527千円

◆〈拡充〉主要20業務の情報システムの標準化への対応 41,403千円

主要20業務の情報システムの標準化に対応するため，業務プロセスの見直しを実施

◆〈拡充〉「呉市版データプラットフォーム」の運用 23,100千円

新たなサービス等の創出や市民生活の質の向上を図ることを目的に，呉市のオリジナルデータの拡充やユースケースの発掘など，令和4年度に構築した呉市版データプラットフォームの更なる活用を推進

◆〈拡充〉マイナンバーカードの普及促進 111,120千円

利便性の高いデジタル社会を実現するため，市民センター17か所と郵便局25局で，専用タブレットを利用したマイナンバーカード申請手続きの支援体制を整備

◆《新規》高齢者向けスマートフォン教室の開催 2,904千円（再掲）

高齢者のデジタルデバйд解消のため，スマートフォンの操作やアプリの使い方などを習得し，受講者が得た知識を幅広く高齢者等へ普及することを目的とした教室を実施

◆〔継続〕スマートチャレンジくれの実施 30,000千円

呉市の地域課題の解決に向けて寄せられた提案の中から，実現可能性の検討を進める15のテーマについて，産学官で意見交換を行いながら実証実験等を実施（継続中の主な取組）

- ・コミュニケーションロボットを使った高齢者の見守り等
- ・デジタルツールを活用した自治会活動
- ・公共施設の予約・貸出に係るスマート化
（施設のオンライン申請，電子鍵の設置，キャッシュレス決済の導入等）
- ・3D都市モデル（P L A T E A U）のユースケースの検討



3D都市モデルを活用したハッカソンイベント
（令和4年11月／大和ミュージアムで実施）

都市間交流・連携の推進

令和5年度予算額 203,699千円

◆【継続】広島中央地域連携中枢都市圏連携事業 201,282千円（一部再掲）

広島中央地域連携中枢都市圏を構成する市町と連携し，産業振興・観光振興，まちづくりなどの取組を連携して実施

◆【継続】旧軍港市との連携 2,417千円

横須賀市，佐世保市，舞鶴市と旧軍用財産の転活用や災害時の相互応援などについて連携して実施

未来の呉市を見据えた投資

○ 総額：308億円【新規42件（63億円），拡充21件（70億円），継続89件（175億円）】

1. 子育て・教育分野 ～子供の居場所づくりと学びの環境づくり～

総額：5,399百万円【新規6件（164百万円），拡充4件（4,918百万円），継続6件（317百万円）】

2. 福祉保健分野 ～誰もが自分らしく暮らせるまちへ～

総額：5,039百万円【新規5件（334百万円），拡充2件（716百万円），継続12件（3,988百万円）】

3. 市民生活・防災分野 ～暮らしの安心と災害への備え～

総額：1,247百万円【新規2件（100百万円），拡充4件（205百万円），継続17件（942百万円）】

4. 文化・スポーツ・生涯学習分野 ～文化・スポーツ・学びの機会の創出～

総額：3,278百万円【新規4件（2,567百万円），拡充1件（438百万円），継続8件（273百万円）】

5. 産業分野 ～新たなビジネスへの挑戦～

総額：7,468百万円【新規6件（2,695百万円），拡充3件（81百万円），継続16件（4,692百万円）】

6. 都市基盤分野 ～安全で快適に暮らせるまちへ～

総額：6,118百万円【新規10件（135百万円），拡充3件（387百万円），継続24件（5,596百万円）】

7. 環境分野 ～豊かな環境を次の世代へ～

総額：1,815百万円【新規8件（273百万円），拡充1件（38百万円），継続3件（1,505百万円）】

8. 行政経営分野 ～スマートシティ“くれ”への第一歩を～

総額：412百万円【新規1件（3百万円），拡充3件（176百万円），継続3件（234百万円）】

（注）計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と一致しないものがある。

（注）金額・件数は「未来の呉市を見据えた投資」に掲載されている事業の合計であり、再掲分を含む。

2 主要施策及び行財政改革等の取組

(2) 「行財政改革等」の更なる推進

【予算編成方針2】

新たな施策に必要な財源を確保するため、効率的な市政運営に向けて、
行財政改革等を更に推進



1. デジタル化の推進

① 自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）の更なる推進

◆ 自治体業務のデジタル化を推進するための組織の再編

・業務の内容やプロセス等の見直しを目的とした自治体DXを推進することにより、更なる市民サービスの向上と効率的な体制の構築を図るため、行政改革課及び情報統計課を再編し、**行政改革デジタル推進第1課・行政改革デジタル推進第2課**を新設

◆ デジタル化の推進のための職員の人材育成

・職員のデジタルに関する知識の底上げやデジタル技術の活用による更なる業務改善につなげていくための**DX人材育成研修**の実施

◆ 主要20業務の情報システムの標準化への対応

・主要20業務の**情報システムの標準化**に対応するため、業務プロセスの見直しを含めた適合作業を実施

◆ マイナンバーカードの更なる普及促進

・デジタル社会の基盤となるマイナンバーカードの更なる普及を図るため、**市内25か所の郵便局**を活用したマイナンバーカードの**交付申請支援**やマイナンバーカードを利用した住民票の写し等のコンビニ交付の継続実施

◆ 個別業務のデジタル化

・現在策定中の「（仮称）第4次呉市行政改革実施計画（令和5年度～令和9年度）」に基づく取組項目の実施
・**電子決裁**機能の拡大に向けた業務プロセスの見直し
・オンライン会議やテレワークの推進

2. 行財政改革の推進

① 健全な財政運営の確保

◆ 歳入の確保

《自主財源の確保》

- ・ ふるさと納税の更なる促進，クラウドファンディングの活用，未利用市有財産の売却や貸付，新たな有料広告収入の確保など，様々な創意工夫により自主財源を確保
- ・ 負担の公平性確保の観点に立つ収納率の向上や課税客体の的確な把握への取組

《有利な財源の確保》

- ・ 制度の創設や見直し，国・県の予算との連動に十分留意した財源の確保

◆ 将来負担の抑制

- ・ 市債借入れの抑制による市債残高の縮減と交付税措置のある有利な起債の活用

◆ 歳出の抑制

《事務事業の見直し》

- ・ 新たな施策に重点配分を行うための「自治体DX」の継続的な取組による効率的な事務事業の執行
- ・ 施設管理費などの内部管理経費の見直しによる一層の経費縮減

《公共施設マネジメントの推進》

- ・ 「呉市公共施設等総合管理計画」に基づき策定した「呉市公共施設に関する個別施設計画」による公共施設の量と質の適正化への取組

《投資的事業の計画的執行》

- ・ 緊急度・必要度を十分検討した投資的事業の計画的執行

2. 行財政改革の推進

① 健全な財政運営の確保

◆ 事業見直しによる経費の削減

《補助金等見直しガイドラインによる見直し》

- ・ 見直し（▲9百万円）
呉市体育協会補助金 外6件
- ・ 交付要綱の制定
母子寡婦福祉連合会補助金 外7件
- ・ 負担金へ性質変更
豊かな心を育む保育研究協議会補助金 外1件

《事務事業の見直し》（▲136百万円）

- ・ 電子データ・オンライン化による印刷製本，郵送費
- ・ 照明設備のLED化による電気料金，維持管理費
- ・ 公共施設の廃止，休止による人件費，光熱水費
- ・ 人員体制，契約・発注方法，事業効果の検証，精査等
業務内容の見直しによる経費の削減

② 長期的かつ総合的な資産経営

◆ 公共施設等総合管理計画に基づく量と質の適正化

- ・ 令和3年3月策定の「**呉市公共施設に関する個別施設計画**」の着実な実施

- ・ 建物等長寿命化のための改修を実施
(つばき会館・安浦まちづくりセンターの空調改修，
大和ミュージアムの中央自動監視装置改修など)

- ・ 廃止施設の解体を促進
(旧豊浜体育館，旧斎島火葬場など)

2. 行財政改革の推進

③ 効率的な行政システムの確立と市民に開かれた透明性の高い市政の実現

◆（仮称）第4次呉市行政改革実施計画（令和5年度～令和9年度）の策定

・これまでの行政改革の取組を継承しつつ、自治体DXの進展により本市が提供するサービスのあり方や業務の進め方が大きな変革期を迎えていることなどを踏まえ、新たな時代の変化に柔軟かつ的確に対応できる市役所を実現するため、次期の計画を策定（令和5年3月策定予定）

◆（仮称）第3次呉市職員体制再構築計画（令和5年度～令和10年度）の策定と職員の適正配置

・人口減少の進展や社会情勢の変化とともに求められる行政ニーズに的確に対応し、本市が持続的に発展し行政サービスの維持・向上と安定した行政運営を行うための体制整備を図るため、次期の計画を策定（令和5年3月策定予定）

◆ 庁内業務の効率化

- ・主要20業務の情報システムの標準化に対応するため、業務プロセスの見直しを含めた適合作業を実施（再掲）
- ・電子決裁機能の拡大に向けた業務プロセスの見直し（再掲）
- ・市の窓口よりも安価に取得でき、利用可能時間も長いマイナンバーカードを使ったコンビニ交付サービスの周知及び利用の促進によるサービスコーナーの廃止

◆ 内部統制制度に基づく事務の執行

・行政サービスを安定的、持続的、効率的かつ効果的に提供していくため、「**呉市内部統制に関する方針**」に基づき、業務に内在するリスクとその対応策を明確にすることにより、コンプライアンス体制とリスクマネジメントを引き続き強化

3. 職員・組織の活性化

① 働き方改革の推進

◆ 働き方改革の推進

- ・「呉市職員働き方改革推進プログラム」に基づく「業務の改革・改善」，「長時間勤務の是正」，「働きやすい職場環境の整備」，「持続可能な組織体制の整備」に取り組み，引き続き職員の働き方改革を推進

「イクボス宣言」（令和5年1月）

- ・仕事と子育て，介護，地域活動等を両立する職員の働き方を支援し，ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた職場の風土づくりに努め，自らも仕事と私生活の調和を図るとともに，それを実践できる人材と組織を育てることができる **ボス＝管理職**の育成

② 職員の育成と組織の活性化

◆ 職員の育成と能力開発

- ・多様化する市民ニーズに対応できる職員の育成，職員の意識改革と能力向上を図るため，時代の流れに即応した研修を実施するとともに，国の機関等への職員派遣の機会を充実

- ・職員のデジタルに関する知識の底上げやデジタル技術の活用による更なる業務改善につなげていくための **D X人材育成研修の実施**（再掲）

◆ 定年引上げ制度の開始

- ・令和5年4月からの「**定年引上げ制度**」の開始に伴い，ベテラン職員の蓄積された知識・経験を活かし，後輩職員の手本としてその技術・スキルを継承させるなど職員自身のモチベーションを維持するとともに，安定した労働力・人材の確保による円滑な業務遂行への取組

◆ 自治体業務のデジタル化に伴う組織の再編

- ・業務の内容やプロセス等の見直しを目的とした自治体D Xを推進することにより，更なる市民サービスの向上と効率的な体制の構築を図るため，行政改革課及び情報統計課を再編し，**行政改革デジタル推進第1課・行政改革デジタル推進第2課**を新設（再掲）